



2021年1月14日

しかしまあ、翻訳サービスを使ってまで海外とコンタクトをとろうとする僕ですが、興味のないものには全くエネルギーを注がないですからね。

(※昨日、興味を持ったアプリの販売元に、Google翻訳を使って英語で問い合わせたという投稿をFacebookでしました)

思えば、我が家にインターネットが来た97年から、釣りに行く頻度が下がったんですね。両方に情熱を燃やすのは無理だったみたいです。

さきほどWikipediaで調べ物をしていたら、20周年だと。えー、まだそんなもん？大騒ぎした2000年問題も（おぼえてますか？コンピューターが暴走してパニックになるなどのデマも）、トランスルーセントなiMacの熱狂も、すでに過去になっていたタイミングで、Wikiはスタートしていると。オンラインイベントのあるらしい1/23はちょうど長男の二十歳の誕生日で笑っちゃいます。



2001年はへら鮒での連載が始まる前で、Macやインターネットに夢中な年でした。それこそ、LycosだかInfoseekだかで現在より遥かに精度の低い翻訳を通じたeBayとかね。汎用JPドメインを取ったりだとか。先見の明があったような無かったような。9.11同時多発テロも2001年でした。この先は、とにかく僕の世代には想像もつかないような時代になると確信し、生まれてくる子供のためにも知識を得ようと必死だったんですね。

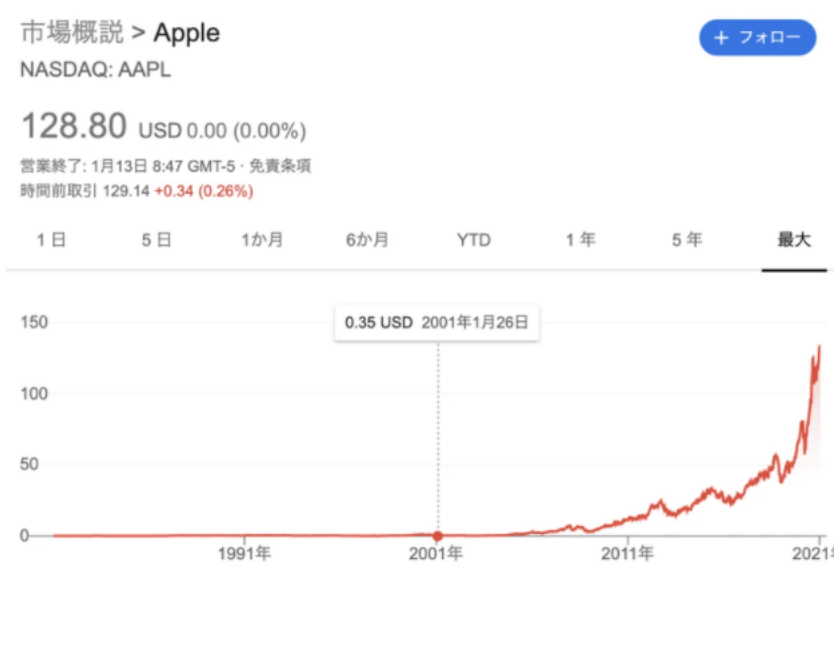
ドメインは、「財産になる！」って宣伝文句に踊らされたに過ぎないかもしれませんがね。プレミアムなドメインを取得しておいて大企業に譲渡するなんてのは、商標やパテントのトロールと何ら変わらない訳で。たしかに姓と同じドメインは財産っちゃ財産ですが、金銭的には無価値に等しいです（笑）。

2001年の我が家のMacは、2000年モデルのPower Mac G4 (Gigabit Ethernet)でした。450MHzのDual。ギガじゃなくてメガ。前にもどこかで書きましたね。それでも当時は爆速に感じましたよ。2001年発表のOS Xはまだプリインストールされてなくて、MacOSは9.1だったかな。9.0だったかも。PowerPC vs intelみたいな構図で、後にintel搭載のMacが登場するとは想像も出来ませんでした。そしていよいよintelとも訣別でしょ。



iPodもiPhoneもiPadも、ジョブズの頭の中と未来人しか知らない時代。97年発表のiMacは、Appleの株価をほとんど押し上げず、4年経ってもまだ1ドル未満で購入できました。もちろん、現在のように簡単に外国株を買える時代ではなかった筈ですが、インテリアとして売られていたんですね。ジョブズ復帰後、モノトーンのロゴに変わってしまい、カラフルなロゴに惚れていた僕は寂しい思いをしていました。が、株券だけはオリジナルの6色林檎だったので購入を検討しました。でも、米国からの送料と額の方が高く、100ドルを超える価格に見送ったんですね。買っとけよマニアなら！

その後Appleは、×2、×7、×4と株式分割を繰り返して、20年前の1株は56株に相当します。本日2021年1月13日現在の株価は128.8ドルですので、円換算だと13,379.744円が56株。20年前の1株が749,265円になっているんです。



2001年1月26日の株価は0.35ドルで、当日の為替レートを調べると116.9円だったそうですから、日本円で40.9円。額縁は要らないですが額面どおり買っていたら、18,319倍に成長したことになります。もしフザケて1万円分（244株）買っていたら182,820,660円で、億り人でした。さすがに10万円はないなーと思いますが、1万なら飲みネタに出来ましたよね。でもまだチャンスはありました。その後のビットコインです。

### 米ドル対円相場(仲値) 一覧表 (2001年)

日付	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
01	114.75	116.45	117.45	123.90	123.30	119.30	124.60	125.00	119.25	119.80	122.40	124.00
02	114.75	115.60	117.60	126.10	121.80	119.30	124.95	124.60	119.25	120.25	121.90	124.00
03	114.75	115.60	117.60	126.50	121.80	119.30	123.85	124.05	119.20	120.75	121.90	123.30
04	114.10	115.60	117.60	125.85	121.80	119.35	124.55	124.05	118.80	120.75	121.90	124.30
05	115.30	119.70	119.70	125.15	121.80	119.10	125.10	124.00	119.70	121.90	121.90	124.20
24	116.00	116.85	123.60	121.70	120.10	122.00	124.30	120.00	116.00	122.60	123.30	129.90
25	118.05	116.85	123.60	122.35	120.15	124.45	124.40	120.00	117.60	123.05	123.30	129.95
26	116.90	115.85	123.55	122.25	120.15	123.80	123.55	120.00	117.35	123.05	124.10	130.95

ビットコインの初めての取引はピザとの交換でした。1万BTCでピザ2枚（25ドル）。当時の為替レートは1ドル90円ですから、2,250円と交換です。つまり1BTC=0.225円。本日現在の1BTCは360万円ですので、実に1,600万倍に成長したことになります。この波に乗っていたら、もはやAppleの成長は悔しくないレベルでしたね（笑）。

この項目「**ビットコイン**」は途中で翻訳されたものです。（原文：Bitcoin）  
 翻訳作業に協力して下さる方を求めています。ノートページや履歴、翻訳のガイドラインも参照してください。要約欄への**翻訳情報の記入**をお忘れなく。（2014年1月）

この記事は言葉を濁した曖昧な記述になっています。  
 Wikipedia:言葉を濁さないを参考に修正してください。（2016年1月）

「BitCash」とは異なります。

「Satoshi」はこの項目へ転送されています。人名・固有名としての用法の曖昧さ回避ページについては「サトシ」をご覧ください。

ビットコイン（英: bitcoin）は、公共トランザクションログを利用しているオープンソースプロトコルに基づくPeer to Peer型の決済網および暗号資産である。

**目次** [非表示]

- 概要
- 通貨単位
- 歴史
- 使用
- 表記
- 付録

**ビットコイン**

台帳 取引の正当性はピアツーピアネットワークによって担保される<sup>[1]</sup>。

使用開始日 2009年1月3日

使用国 世界

国・地域

発行 10分ごとに6.25BTC

情報源 市場に出回っているビットコイン

やはり先見の明はなかったんです。インターネットとの出会いも早い方で、その時代をリアルタイムに過ごし、情報を得ながらも、アクションに移さなかったら無価値です。アンテナを立てても全く意味がありません。当時の僕は、アンテナよりも自宅サーバを立てることに夢中でした（笑）。

まあ、方向を間違えたパソコンオタク時代も、何も残さなかったかと言えば、そんなこともなく。なんちゃってなAdobeでも、前職で役に立ちましたしね。パソコンに対するアレルギーは、同年代では無い方だと思います♪

